

## 職場体験（新田中学校）

・・残暑厳しい中、新田中学校2年生4名の生徒が区役所で職場体験しました。・・

9月13日（木）に新田中学校の2年生が地域事業所、学校、保育園、公共機関等で職場体験学習を行いました。区役所には、4名の生徒が、地域振興課、どろっぷサテライトでの仕事を体験しました。緊張の中にも職業に対して真剣に学び取ろうとする意欲が感じられました。

こども家庭支援課であいさつの後、区役所の各課の仕事について説明を受けました。職員の説明を真剣に聞き、しおりに書き込んでいました。

午前中は、地域振興課での体験活動を行いました。今回は、「2018ふるさと港北ふれあいまつり」に出店予定のブースに必要な用品数のチェック等の作業を行いました。

午後は、綱島にある「どろっぷサテライト」に行きました。どろっぷサテライトは「横浜市内在住の0歳～未就学児とその保護者および妊婦とその家族、子育て支援に関わる地域の方」が利用できる場所です。小さい子どもたちやお母さん方とわずかな時間でしたが、ふれあうことで貴重な体験をすることができました

## 《こども家庭支援課の業務を体験してみてどうでしたか？》

体験された生徒さんに感想を書かせていただきました。

新田中学校 2年

私は、この区役所とどろっぷサテライトの職業体験を通して仕事とはどんなものなのかを学ばせていただきました。

まず最初に区役所に行き、びっくりしたことは思ったより多くの課があったことです。私は区役所は住民登録などのイメージしかなくすごいと感じました。そして、もっとびっくりしたことは区役所で働いている人は先生などとは違って全く別の課に異動することがあるということです。こんなに多くの課があるのに大変だなと思いました。

そしてどろっぷサテライト。私はもともと小さい子が好きで小学校のころはよく幼稚園にボランティアに行っていました。0～6歳の子どもたちにふれあい、もっと小さい子が好きになりました。

私はこの経験をいかしてどんどん新しいことに挑戦していきたいです。

新田中学校 2年

「区役所」という、身近で皆が知っている場所でしたが、実際に中がどんな場所で、どんなことをしていて、どんな人が利用したり働いたりするのか全く知りませんでした。

いろいろな課を見させていただいて、同じ建物で同じ区役所の人なのに、仕事や役割はバラバラなのが印象に残っています。

今回区役所に行かせていただいて、本当に忙しそうで驚きました。電話を受けている人もいれば、相談にのっている人もいて、パソコン作業をしている人もいれば、書類を書いている人もいて、働くことの大変さを見させていただきました。

お話を聞いて、責任感を持つことの大切さを学び、仕事を体験して働く大変さ、大切さ、先を見て行動することなど多くのことを学ばさせていただきました。ありがとうございました。

新田中学校 2年

今回の職業体験では、区役所でイベントのグッズを袋に入れる作業をしました。あまり地域と関わるのが少なかったので少し役にたてたと思いました。その後は「どろっぷサテライト」で子どもと触れ合いました。最初はどのようにいいのかわからなくてただ見ていることしかできなかったけど、だんだんなじめてきたら子供と遊ぶことができました。男の子に「本読んで」と言われた時、ちゃんと読んであげられるか不安だったけど読み終わった後に「ありがとう」と言われたので読んでよかったと思いました。また、男の子と女の子の3兄妹と遊びました。私が手を出すと、ハイタッチしてくれたのが嬉しかったです。今回を通してあまり地域と関わるのがなかったのですごく良い経験になったしこれからももっと多くの地域のことに関わっていければいいなと思いました。

新田中学校 2年

今日、職業体験で学んだ事は、色々見学をして分かった事は、働いている人達を見てしっかり働いているなど分かりました。区役所の方に一番働いていて何が大変かと質問したら「ミスをしないようにするのが大変」とおっしゃっていました。

午後に行った「どろっぷサテライト」では、普段小さい子とふれあう事が全くなく、だっこや遊ぶこともなかった小さい子と遊びました。小さい子は、すごく元気で活発と一緒に遊んでいてとても楽しい時間がすごせました。0歳の子どもは、見るだけでも大変さがわかりました。

男の子に「本読んで」と言われ、本を読んであげました。その時は、とても楽しかったし、男の子も喜んでくれました。とても良い体験になり楽しい時間をすごせました。今日一日の職業体験はとても良い体験だったと思いました。